



Affiliated with The International Association of Y's Men's Clubs
Chartered : 10 May, 1961

東京むかでワイズメンズクラブ

Office : Tokyo YMCA Toyoko Center
2-2-20 Toyo, Koto-ku, Tokyo, Japan

THE Y'S MEN'S CLUB OF TOKYO-MUKADÉ "CENTIPEDE"

〒135-0016 東京都江東区東陽2-2-20
東京YMCA東陽町センター内
TEL 03-3615-5565

会長 神保伊和雄
副会長 城井 廣邦
直前会長 今井 武彦

2023年7月～2024年6月
国際会長主題 「輝かそう、あなたの光を」
アジア会長主題 「変革のための光となろう」
東日本区理事主題 「未来のために今、学びと気づきを！
未来のために、自信を育み、真の喜びに出会う！」
東新部部长主題 「ALL 東新部、継続・発展！」

書記 長谷川正雄
会計 福島和州太郎
担当主事 本多 良章

2024年1月本例会 (743回)

(強調月間 : PWA REGACY / EF / JEF)

今月の聖句

平和を実現する人々は、幸いである。その人たちは神の子と呼ばれる。(マタイによる福音書 5-9)

Happy are those who work for peace;
God will call them his children! (Matthew 5-9)

東京むかで 新年例会のご案内！！

日時 : 2024年1月16日(火) 18:00～20:00

場所 : 東京YMCA東陽町センター

新春を迎え、初笑い・今年の意気込み、……

1月本例会

日時 2024年1月16日(火) 18:00～20:00

場所 東京YMCA東陽町センター

会費 1,500円

※ご欠席の方は 1/12 までに神保迄連絡ください

1月強調月間 PWA LEGACY / EF / JEFについて

PWA LEGACY : ポール・ウイリアム・アレキサンダー遺産基金。ワイズ創設者を顕彰し100万米\$の献金を募集。

EF: エンダウメントファンド。国際協会の財政的な安定とワイズダム発展のための基金。

JEF: ジャパン・イーストワイズメンズ・ファンド。東日本区ワイズ運動の安定的継続的發展を支える基金。(伊丹 記)

HAPPY BIRTHDAY

23日 櫻井啓子

結婚記念日おめでとう

1日 福島和州太郎・咲野、17日 神保伊和雄・久子

1月本例会プログラム

受付・司会 伊丹 一之

開会点鐘	会長 神保伊和雄
ワイズソング	一同
ゲスト・ビジター紹介	司会
今月の聖句・感謝	今井 健彦
楽しい食事	
今年の抱負	出席者全員
強調月間アピール	伊丹 一之
ハッピーバースデー・結婚記念日	司会
スマイル	伊丹 一之
諸報告	
閉会挨拶	神保伊和雄
閉会点鐘	会長 神保伊和雄

2023年12月の記録

会員	出席	状	教	メーキャップ記録	スマイル	0円
正会員	8名	出席(メネット)	0名	福島和州太郎 11/28 第二	BFポイント 現金累計	円
功労会員	1名	出席(コメント)	0名	堀口廣司 11/28 第二	切手累計	
在籍者数	9名	出席(ゲスト)	4名			
出席(正会員)	5名	出席(ビジター)	1名	2名	リングブル 累計	79.5 kg
出席(功労会員)	1名	例会出席総数	12名	12月出席率 88%	むかで基金 今月分	0円

会費振込先 みずほ銀行 亀戸支店 (普通) 3013071 東京むかでワイズメンズクラブ

12月本例会報告

東京むかでワイズメンズクラブ12月本例会は12月19日(火)18時より、東京YMCA東陽町センター・ホールで、リアルとZoomの併用で開催されました。

1部はクリスマス礼拝:奨励・石丸泰樹先生、奏楽・丸山もと子様、司式は堀口廣司君。

2部は神保伊和雄会長による開会点鐘、ワイズソングと続き、この日のゲストで、元メンバー本多謙氏、茨城クラブから宮田康男氏、11月卓話者の出川梨恵さんが司会者より紹介されました。卓上にはいつもの美味しいお弁当と細やかで心こもったクリスマスプレゼント。苦老書記に感謝！
今月の卓話抄録は石丸泰樹先生にお願いいたしました。



説教題:「闇にさしこむ光」 【写真＝石丸泰樹牧師】

聖書:マタイによる福音書2章1節～12節

「初めに、神は天地を創造された。…神は言われた。『光あれ。』こうして光があった。(創世記1:1～3)」光は命を生み出し、育て、実を結ばせ、成熟させます。主イエスは「あなたがたは地の塩、世の光である。(マタイ5:13、14)」と言われました。塩は手で触れ、更に口に入れてみれば必ずわかります。光は原初の神の御言葉から、他にはない最速の早さで一瞬にして私たちの心の内にまで届き、どの時代の、世界のどんな所にいる人の心にも、例外なく届き、永遠の命への道を示し、たとえ闇の境遇の中でも、闇の時代の中でも、その道を迷わず見分ける力を与えてくださるのです。「あなたの耳は、背後から語られる言葉を聞く。『これが行くべき道だ、ここを歩け、右に行け、左に行け』と(イザヤ30:21)」「私たちが、聞き、目で見、手で触れ(ヨハネ1:1)」ることができるように、父なる神様は、このクリスマスの時に、御子イエス・キリストをお贈りくださったのです。

マタイ福音書は、東方の占星術の学者たちが「王のご降誕を示す星を見た」と言ってヘロデの宮殿に表敬訪問したエピソードを記録しています。彼らの出身地については「東方」という以外わかりませんが、特別な星の運行については、記録されていました。

バビロンのシッパルの天文台に残されたBC8年の粘土板に、BC7年の星の運行の予測が残され、エジプトのアレクサンドリアでもBC17～AD10年の星の動きがパピルスに記録されています。「魚座(終末)の中で木星(ジュピター

＝世界支配者)と土星(黄金時代)と金星(ユリウス家の星－平和の神)の(軌道上)の大接近」について記録されている由です。バークレーは、これをBC11年のハレー彗星のことであろうと考えています。何にしても、この時期に中近東全域で神様の壮大な天空のドラマが観測されたのです。学者たちの報告は、キリスト教がローマ帝国の国教とされても、謎のひとつでした。しかしコペルニクス(AD1473～1543、ポーランド生。司祭、天文学者、地動説)、ガリレオ(AD1564～1642、イタリア。ピサ大学教授、コペルニクスを支持。禁固刑を受けるが後に和解)、ケプラー(AD1571～1630)ドイツ、神学者、プロテスタントへの迫害により天文学へ。ガリレオの天体望遠鏡を改良、惑星の位置観測、軌道の形と速度の法則、天体力学の基礎を確立。

クリスマスの星が(魚座での木星と土星の接近)794年に一度起こることを計算した。クリスマスの星はBC6年であったと計算しました。

自然の調和は、神ご自身の存在の反映であり、神と自然、全被造物とは美しい調和があることが近年、益々はっきりと理解されるようになってきました。私たち人間は天地創造の最後の日、第六日の最後に、神様の創造のみ業の壮大な最後の作品として、驚くべきことに『神様の似姿』として造られたと聖書は記しているのです。

神様が人格的交わりを守り抜こうとしてくださっている唯一の存在が、私たち人間なのです。人間は、互いに助け合う者として出会いました。「私は必ずあなたと共にいる」と神様はモーセに約束されました(出エジプト3:12)。家屋敷、財産、家族まですべてを失ったヨブに神様は、とことん最後まで付き合い、対話をされました。『十字架によって敵意を滅ぼされました。キリストはおいでになり、遠く離れているあなたがたも、また、近くにいる人々にも、平和の福音を告げ知らされました。(エフェソ2:16,17)』クリスマスは「神様はいつも私たちと共にいてくださる(インヌマエル)」ことの証書として、降臨して下さった「神の子、主イエス様」をお迎えする喜びの日である。一人一人の人生の苦しみの闇にも、人類の歴史の絶望的な闇をも貫く光が、まさにビックバンとなって歴史の初めから終わりまで、世界の果てから果てまで、恵みと愛の光の輝きが貫き通って、神様がお造りになったこの宇宙のすべてを、神の栄光と人々の感謝が響き合う無限大の大ホールにしてくださったのです。

会長の閉会挨拶に続き、点鐘で12月本例会を閉じました。

(神保 記)

出席者:神保、伊丹、今井、長谷川、本多、(Zoom櫻井)

ビジター:茨城YMCA総主事・宮田康男(茨城クラブ)

ゲスト:石丸泰樹(奨励者)、丸山もと子(奏楽者)

出川梨恵(11月卓話者)、本多謙(元むかで) (敬称略)

クリスマスオープンハウス報告

12月10日(日)東京 YMCA 東陽町センターのオープンハウスはコロナ禍後の全面オープンの日となりました。ピロティでの飲食コーナーは、東陽町2丁目町会の焼きそば、東クラブのクレープと有志も入ってのお餅つき、江東クラブのうどん蕎麦、東京クラブのシューマイ、グリーンクラブのソーセージ、にはほんご学院のポップコーンとわたあめ、そしてむかでクラブのケーキ(チーズケーキ60個、カップケーキ60個、パウンドケーキ40個:全て今井メネットのハンドメイド)と飲み物(90本)の販売で大賑わいでした。【写真下】



9時に今井ワイズがケーキ搬入。10時からのセレモニーには長谷川ワイズ、本田担当主事が加わり、その後堀口と日本語学院のオシャニさん(スリランカ出身のにはほんご学院学生)も加わり、売り子は今井、長谷川両御大。呼び込みはオシャニ嬢と堀口コンビ。本田さんは移動販売と総力戦で臨みました。チーズケーキの評判が良く、11時過ぎには売り切れてしまいました。その後はカップケーキとパウンドケーキにお客さんが殺到し、なんと13時にはセンターから頼まれた飲み物90本も完売してしまいました。160個のケーキを焼き上げてくださったみどりメネットに感謝し、他のクラブの皆さんの羨望のまなざしを受けつつ早々にいたしました。売り上げはケーキ30,000円(利益15,200円)、飲み物9,000円となり、YMCA 国際協力募金に捧げることが出来ました。パレスティナ、ウクライナ、バングラディッシュの子どもたちの支援のために捧げることが出来ました。(堀口記)

東新部会長会報告

東新部では、毎月第二水曜日に会長会を開催しています。12月の会長会は、13日(水)19時からZoomオンラインで開催、以下のような協議が行われました。

- ①東新部第2回評議会は11月25日に開催、上程された全議案を承認した。
- ②東日本区よりの各種自由献金のお願い。
- ③2月各クラブ役員会への部長公式訪問の件。
- ④部大会実行委員(各クラブより1名)の報告。
- ⑤綿引地域奉仕・Yサ主査より、プロボノリスト作成のお願い。
- ⑥比奈地国際・交流主査より、BF代表受け入れについてのお願い。

⑦各クラブ会長よりの報告とアピール。

⑧メタノイアとの会見の報告。

むかでの出席者:今井、神保、伊丹 (伊丹 記)

神戸ポートクラブ訪問報告

12月15日、神戸YMCA三宮会館と特別養護老人ホームオリンピアと3か所でのZoomでクリスマス会が行われました。

クリスマス会の始まる前にオリンピアへ出向き大野勉ワイズと車椅子を施設長に事前に贈呈いたしました。

クリスマス会は司会者:西川晃施設長、司式:山口光チャプレンで始められました。

チャプレンのクリスマスメッセージ、讃美歌“きよしこの夜”を共に賛美し、Zoomでの参加でしたが、オリンピアの施設利用者の方々と賛美の時、お祝いの会を共に喜びました。

車椅子の贈呈式は目録を施設の方に手渡し、神戸YMCA混声合唱団の歌のプレゼント、丹羽和子ワイズ・大野智恵ワイズの影絵の提供があり、参加者の紹介、最後に社会福祉法人光朔会オリンピアの山口元理事長の閉会の挨拶で会を閉じました。

祝会は会場を六甲荘・北野ダイニングに移し、賑やかに美味しく楽しい時をともに致しました。

神戸牛のハンバーグステーキは一味も二味も違いました。

翌日は交流の時を企画していただき、県立美術館・日本一の酒どころ灘の酒の資料館、蔵元を見物、試飲、有意義な時を満喫いたしました。(神保 記)

神戸ポートクラブブリテン12月号 特別転掲載

<今月の聖句について>

久しぶりにサイモンとガーファンクルが歌う「7時のニュース きよしこの夜2009」を聴きました。彼らが歌う「きよしこの夜」をバックに1960年代のある日の7時のニュースが流れています「マーチン・ルーサーキング牧師が妨害にあっても集会をあきらめるつもりはないと宣言、シカゴの看護婦殺しの裁判、ベトナム戦争反対への弾圧」等々でありました。

それから数年経ちました。残念ながらそれらのニュースの固有名詞だけを変えれば今年も同じニュースが通用してしまいます。

今月の聖書の言葉は、み子イエス誕生の直後の出来事です。決してお誕生の喜びで終わってはいません。

今年のクリスマスもそうなるかもしれません。でも、だからこそ、暗黒の死と陰とに住むものを照らす光がこの世界に差し込んでいる。それがクリスマスだと聖書は告げています。希望の源としてクリスマスの夜の出来事が皆様に届きますように祈ります。

丹羽和子

*マタイによる福音書2章11・13節

会 長 通 信

あけましておめでとうございます。

今年もよろしく願いいたします。

取り巻く環境、厳し過ぎる状況が与えられている。

お楽しみに！ 乞うご期待！ (神保 伊和雄)

< 2月の予定 >

5日(月) 東京町田コスモス・2月本例会

6日(火) 東京多摩スマイル・月本例会

13日(火) 東京・2月本例会

16日(金) 東京世田谷・2月本例会

20日(火) 東京むかで・2月本例会

27日(火) 東京むかで・第二例会 Zoom(18:00~)

東京センテニアルYサービスクラブ・例会日未定

< 3月以降の予定 >

19日(火) 東京むかで・3月本例会

26日(火) 東京むかで・第二例会 Zoom(18:00~)

1 2 月 第 二 例 会 報 告

12月第二例会は、12月26日(火)午後6時よりZoom方式で開催。主な協議、確認事項は以下の通りです。

1 ブリテン1月号の発行

・編集担当は神保会長、原稿締め切りは1月5日(金)。

印刷は神保会長が伊丹君のまとめを待って行う。

・固定原稿以外の原稿

・「12月会長会報告」 伊丹君

・「クリスマスオープンハウス報告」 堀口君

・「神戸ポートクラブ訪問報告」 神保会長

2 1月本例会について

久方、外部での新年食事例会とし、神保会長が会費、予約など交渉し、早急にメンバー他に案内を行う。

日時は1月16日(火)18:00、

会場は「上野今半」を候補とする。

3 その他報告、検討、協議など

・リングプルで取得の車椅子贈呈式報告 神保会長

・クリスマスオープンハウスの今井メン・メネットお手製のケーキを販売は、次期は別案の検討を望む。今井部長

・次期東新部部大会実行委員会の委員として当クラブから堀口君を推挙した。 神保会長

・ランドセル基金5万円は送料の高騰などによる(1,800円が2,500円)もので、次年度も拋出の可能性はある。

「YYYキャンプ」の実施と合わせ、メンバー全員での協議の場を持つこととする 福島君、神保会長

・1月第二例会は部長公式訪問でZoom方式にて行う。

・在京ワイズ新年会、クラブの出席は今井部長、神保会長

・半年報の部長宛て提出は1月10日迄。 神保会長

出席者:神保、伊丹、今井、長谷川、福島、 (長谷川 記)

東京YMCA ニュース

▼【東京 YMCA ソシアスフォーラム 2023】

テーマ:「今を生きる子ども・若者たち」

日時:2024年2月17日(土)午後2時~4時

会場:山手コミュニティーセンター/オンライン

講師:佐渡加奈子氏

申込:東京 YMCA の HP よりお申込みください。

▼【感謝報告】山中湖センター100周年記念募金

10月よりクラウドファンディングにて募金を募っておりましたが、12月をもって終了しました。3ヶ月間で354名の支援者が集まり、9,255,000円のご寄付を賜りました。これからも「人を育てる場」としてあれるように、そして豊かな体験を提供できるよう励んでいきたいと思っております。(本多 記)

12月会計報告・リングプル報告

1 月間収入・支出合計 期間 12/1~12/31

口座名	月間収入額	月間支出額
経常部	7,500 円	18,135 円
活動基金部	0 円	10,000 円

■月次収支合計: ▲20,635 円

■現預金残高(現在): 519,055 円

(収支の主な内訳)

・経常収入:例会参加費 7,500 円

・活動基金収入:スマイルなし(10,000円国際協力募金へ)

・経常支出:例会食事代 15,816円、

図書カード1,500円、郵送料819円

・活動基金支出:クリスマスオープンハウス協賛金

10,000 円

(福島 記)

2 プルタブ12月預かり分

協力者名	重量	協力者名	重量
齋藤昭七氏G.	25.0kg	糟谷潤氏G.	5.5kg
		今月合計	30.5kg

なお現在の**79.5kg**の予定です。確認中です

神戸ポートクラブに車椅子を届けました。

特別養護老人ホームオリンピアへのクリスマスプレゼントになりました。次なる、小さな努力を皆様と共に進めましょう!

(愛尽慕 記)

編 集 後 記

令和6年能登半島地震、羽田空港での航空機事故、厳しい年明けとなりました。

ウクライナ・ガザでは今年も大変厳しい状況が続いています。今年こそ平安に過ごせますよう!

1月号をお届けします。

何時もさりげなく発行前の調整作業を続けられる伊丹君に感謝致します。今年もよろしく! (神保 記)